

超簡単モーターで電磁誘導を気軽に楽しもう！

100均やホームセンターで入手できる材料で、クルクル回るモーターが簡単にできます。いろいろ工夫して、自分だけのオリジナルモーターを作ってみましょう。

◇用意するもの（写真参照）

単3乾電池1本（使い古しでも使えます）

金属スペーサー（穴の直径6mm、長さ15mm）1個

細い銅線（直径0.28mm程度）約20cm 1本

強めの円形磁石（直径2cm、厚さ5mm程度）1個

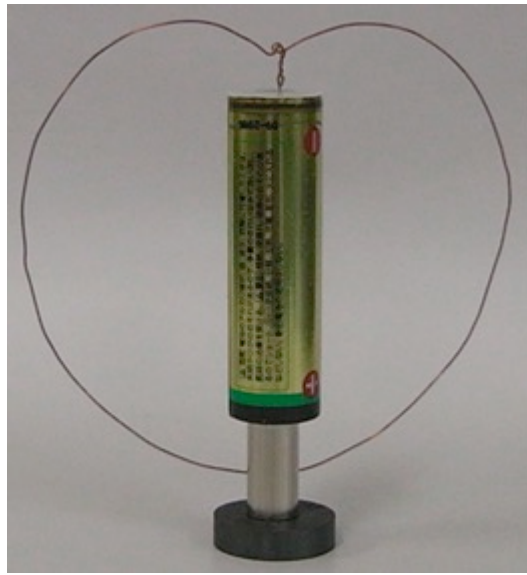
※100均の25個組がお手頃です。

パンチラベル1枚



◇作り方

- (1) 銅線の輪っかを作り、よじった部分を内側に曲げて足とします。
- (2) 単3電池の－極に、中心を合わせてパンチラベルを貼ります。
- (3) 磁石を机の上に置き、その真ん中に金属スペーサーを立て、単3電池の＋極の突起をスペーサーに入れ立てます。電池も磁力でくっつきます。
- (4) パンチラベルの穴の中に輪っかの足を置き、スペーサーに輪っかの下の部分が触れるよう形を整えます。
- (5) 銅線の輪っかが回り始めます。うまく回らない場合は、輪っかをスペーサーの反対側に触れるようにしたり、形を整えたりしてみましょう。



完成です♡

◇工夫

長めの導線を使って、ハートや自分の好きな形にして回してみましよう。
輪っかの左右に、紙など軽いもので作ったオブジェ（犬と猫など）を取り付けて遊んでみましょう。

◇備考

磁石の向きを変えると回る向きが変わります。
ネオジム磁石など、強い磁石を使うと速く回ります。
ショート回路で電池の消耗が早いので、使い古した電池の最後のご奉公に。
単4乾電池でも、直径5mmの金属スペーサーを使えば大丈夫です。
針金が太い場合は、ペンチなどの道具を使って加工しましょう。